



星と稲

伊米ヶ崎小学校 学校だより

NO 2

発行日 令和元年5月8日

発行者 校長 名塚 高明

【星と稲の訓】 朝に星を戴きて出て 努め励みて 我が伊米ヶ崎校及び伊米ヶ崎村の発展を期せん

令和に翔けろ！ 運動会で育てる 鍛える

令和がついに始まりました。新しい時代に胸がはずみます。伊米ヶ崎小学校が令和の時代にも歴史を刻めるよう、保護者、地域の皆様、ご協力よろしく申し上げます。

令和でも伊米ヶ崎の発展を期さん！

伊米ヶ崎小校では、5月25日に行われる伊米ヶ崎地区大運動会に向け、練習が始まっています。グラウンドを走る子どもたちは春風の中で輝いています。



「運動会」は、明治18年(1874年)東京築地の海軍兵学校寮で行われたのが最初だと言われます。目的として、身体鍛錬、海軍兵士としての身のこなしの向上に加えて、ストレス解消や性格矯正が挙げられています。昔から、運動会に多くの効用が認められていたことが分かります。

現代の運動会は当日だけのイベントではありません。子どもたちは運動会のひと月以上前から競技や応援の練習、スローガンや応援歌の作成やポスター制作、グラウンドの整備等様々な準備があります。これらの活動が運動会を価値ある教育活動に高めています。体力づくりは当然として、子どもたちが基本的な集団行動や様々な役割や仕事を体験することで、リーダー性、我慢、協力・協調、他者理解といった社会性を学びます。私はこれまで、運動会で敗れた応援団長が、人前を気にせずに涙を流す場面を何回も見てきました。それは単なる悔し涙でなく、チームへの申し訳なさやリーダーとしてのふがいなさを一人で受け止めているからこそ流れた涙でした。それまでの応援団長としての思いや努力を知っているだけに、彼が勝利以上に大きなものを手にしたように思いました。

さて、伊米ヶ崎小学校の今年度の重点目標は「考えを深める力の育成」です。運動会でも、深く考えて活動して欲しいと願います。どうすれば速く走れるか、どうやればバトンをスムーズに渡せるか、どんなポスターを描けばよいか、下学年にどう教えればよいか…。考えを深めて練習したり、活動したりすることにより、体だけでなく、心も成長します。我々教職員は、一人一人の子どもたちが、仲間と協力し、全力を尽くし、心を震わせる経験ができるよう、子どもたちの活動を支えていきます。ご家庭でもお子さんの健康管理や励まし等のサポートをよろしくお願いいたします。

もう一つ当校の運動会にはねらいがあります。「地域の方々と一緒に体を動かすことを通して、地域一体となって体力向上を努める。」ことです。伊米ヶ崎小に保護者、地域の皆様の力をお貸しいただきたいと思います。皆様にとっても運動会をよい機会として、身体を動かしていただければ幸いです。よろしくお祈りします。

今年の応援団長はほくたちです！

応援団長としてがんばることは、分かりやすく指示を出し、普段から大きな声であいさつをすることです。運動会では、競技の終わる最後の1秒まで応援して、赤組を応援優勝に導きたいです。



応援団長として、白組をまとめ、立派な応援を行い、悔いのない運動会にするようにがんばります。そのために、練習の時から、自信をもって大きな声で応援歌を歌うことを心がけます。

赤組 皆川 蓮

白組 南雲 心

♪カモンベイビー 1年

～4/25 1年生を迎える会～



4月25日3限、「1年生を迎える会」が行われました。元気いっぱいの1年生の入場から始まり、4年生の歓迎の言葉、2、3年生のかわいいダンス！5年生のくす玉割と、全校児童で1年生の入学をお祝いしました。6年生は、運営全般に目を配り、ゲームなどでは積極的に下半年に声をかけ、1年生を迎える会を支えてくれました。

1年生は、上級生の歓迎のお返しに、かわいく、元気に「さんぽ」を歌いました。心の温まる素敵な会になりました。



ありがとうございました！

～4/20 学習参観 PTA 総会 学年懇談会～

4月20日(土)の学習参観には、多数のご参観ありがとうございました。子どもたちは、緊張しながらもお家の方がいることで、張り切っていました。その後のPTA総会、学年懇談会も高い参加率でした。保護者、地域の皆様の期待の大きさを感じた1日でした。教職員一同、気持ちを新たにがんばります。



～ ホームページをご覧ください！ ～

子どもたちの活動の様子をホームページ(HP アドレス:<http://uonuma-school.com/ed03/>)にも公開しています。子どもたちの明るく、元気な活動の一端をご覧いただきたいと思います。ご要望やご質問等ございましたら、校長:名塚までご連絡ください

